

ニーズに沿った
小さな起業支援の継続を

池田 慈



問 創業支援のマッチ・バコ取手での起業状況は。

まちづくり振興部長 起業家カード発行数に見る起業家数は84件。このうち、平成28年のマッチ・バコオープン以降の数は68件。

まちづくり振興部次長 起業した業種は消費者向けサービス業が35件、事業所向けサービスが14件の他、飲食業4件など。

問 マッチ・バコのレンタルオフィスとしての利用状況は。

答 個室利用8件、机を利用するブース利用7件、フリースペース利用107



Match-hakoではオフィスとしての机利用などもできます

件。住所や電話、ファクス番号の利用ができる住所利用の登録は38件。

問 専門家への相談体制は。

答 現在の体制を超える専門の相談には、専門の方を紹介している。

問 創業支援の今後の展望として、市民のニーズ調査やそれに応える企業育成などの視点はあるか。

まちづくり振興部長 高齢者への就業・起業・地域参加の促進に向けた取り組みをする市生涯現役促進地域連携事業推進協議会が発足した。マッチ・バコ取手もこのメンバーで、セミナーや相談事業など一緒に取り組んでいる。

【その他の質問】 子育て応援！取手市を目指して・投票環境向上

着実な推進を！
学校大規模改修

石井めぐみ



問 宮和田小の改修内容は。

教育部長 校舎・体育館で屋内外の塗装、トイレ改修、照明設備LED化等を実施予定。

問 宮和田小改修におけるトイレ洋式化の方針は。

教育総務課長 設計は校舎・体育館共に100%洋式化で計画。和式トイレを残すかは学校と協議して進める。



宮和田小学校

問 藤代南中の改修内容は。

答 基本的に他の学校と同様。テニスコート改修や駐輪場塗装、特別教室の空調設備設置等も併せて実施。

問 工事中の安全対策は。

答 工事車両と児童生徒の通学動線を明確に区別する。また、警備等は児童生徒がいる時間帯の安全に配慮する。

【その他の質問】 小学校英語教育・排水対策・生涯学習推進・グリーニング改修

充実を！
放課後子どもクラブ

吉田 宏



問 放課後子どもクラブに児童支援員の雇用数は。

スポーツ生涯学習課長 95人雇用し、各クラブに3〜10人配置している。

問 支援員の賃金値上げを。

答 31年度930円に値上

げする。扶養の範囲内で働きたいという意見もあるなど、ジレンマも抱えている。また、支援員と補助員を区別し、任用することも検討している。

問 学習アドバイザーは何人いるのか。

答 5人。各クラブに月1、2回訪問。

問 学習アドバイザーの活動内容は。

答 独自に作成したプリントや宿題のサポート。長期休業中は、紙芝居なども取り入れている。

問 学習サポート充実のため、全14カ所に学習アドバイザーの配置を。

答 NPO法人やボランティア団体の協力を得ながら、プログラムの充実を工夫していきたい。

【その他の質問】 児童虐待



放課後子どもクラブ

市内優先に！
スポーツ施設予約

岩澤 信



問 グリーンスポーツセンター、藤代スポーツセンターの利用状況は。

スポーツ生涯学習課長 1月までの利用率は、グリーンポが、体育館85・3%、うち80%弱が市内利用。藤スポは、体育館67・5%、多目的グラウンド19・1%、野球場61・7%、テニスコート86・1%、これらのうち約87%が市内利用。

問 予約が先着順のため、窓口予約開始日前夜から並んでいる。市内利用を優先にするなど改善を。

答 抽選にしてほしいとの



藤代スポーツセンター野球場

声もあれば、現状の先着順のままという声もある。調査研究を進めたい。

問 施設利用のキャンセル料発生が1カ月前となっている。もう少し利用日近づけ、利用者の利便性を図るべき。

答 全体の利用率向上のため、やむを得ないと考える。

問 野球場は、雨や霜で使えないときや、連続した2枠の後半の枠が降雨等により使用できないときは、利用料金を還付しているのか。

答 還付の対象。

【その他の質問】 市の魅力発信ツールの一つに市制50周年記念ナンバープレート